

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成14年2月4日 第43報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Ochromonas</i> sp.	10		
(黄鞭) <i>Chrysaomoeba radians</i>	10		
(珪) <i>Melosira italica</i>	15		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	260		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	22		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	10		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	180		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	60		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	10		
(緑) <i>Golenkinia radiata</i>	40		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	3		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	3.1	0.6
(珪) 珪藻綱	327	50.2	22.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	1.5	0.5
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	36.9	54.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	54	8.3	21.9
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	651	総体積	
種類数	15	(μm^3)	5.79E+05

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	620

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Synchaeta oblonga</i>	180

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

殻面は円形で、その直径は4~10 μm と小さい。
多数が鎖状に結合して群体をなす。

動物プランクトン第1優占種



Polyarthra vulgaris
(ハネウデワムシ)
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。
前部に2本の触角がある。

コメント:

植物プランクトンは、前年11月中頃から見られてきた、ウログレナが今回は見られなかった。キクロテラ グロメラータは11月中頃から継続的に見られてきた。